

smile



**笑顔**

●左から井住優花さん、林真莉亜さん、清水菜那さん（小川町）

「今日（12月11日）は、川尻区の寺子屋教室で『もちつき大会』がありました。地元のおじちゃんやおばちゃんに教わりながら、おもちをついたり、丸めたり、こねたりしてとても楽しかったです！お赤飯も作りました。とってもおいしかったです。おじちゃん、おばちゃん、ありがとうございました」

県中体連2連覇達成！  
**小川中学校女子陸上部**

全国中学校駅伝競走大会（男子）に過去10回の出場を誇る小川中学校。その小川中学校で今、女子陸上部が熱い視線を集めています。

県中体連の学校別表彰で、平成16、17年度に連続優勝し、2連覇を達成。次は松橋中学校が成し遂げた3連覇を目指して、顧問の松村誠先生の指導の下、日々練習に励んでいます。

生徒たちの専門は短距離と中距離で、宇城大会では大会新記録を樹立。九州大会や全国大会にも出場し上位入賞を成し遂げました。今後の活躍に期待します。ファイトー！



これからのさらなる活躍を期待しています！

交通安全に願いを込めて  
**交通安全大会を開催**

11月19日、宇城市交通安全大会がウイングまつばせであり、交通安全母の会や交通指導員、老人クラブ連合会などのメンバー約500人が参加しました。同大会は、すべての市民が交通安全活動への決意を新たにし、交通事故絶滅に向け市民総ぐるみの運動を展開しようと開催したものです。

阿曾田清市長が「この大会を機に、交通事故の撲滅・減少に向け、安全な宇城市の実現に取り組んでいきましょう」とあいさつ。宇城警察署の中村光明署長が「事故のない素晴らしいまちづくりをお願いします」とあいさつしました。

引き続き、豊野小学校と松橋高校の代表4人が交通安全作文を発表。自らの体験に基づいて書いた作文を朗読し、交通事故の恐ろしさ、交通マナーの大切さなどを訴えました。

そして、交通安全母の会の松本富子さんが交通安全宣言。「私たちは、家庭・地域・職場など、生活のすべての環境において常に安全運転を心掛け、交通事故の絶滅に努めます」と宣言文を読み上げ、参加者たちは交通安全への誓いを新たにしました。



交通安全宣言文を読み上げる交通安全母の会の松本富子さん

<交通安全作文を発表した4人>



藤森明実さん（豊野小6年） 山田由羽さん（豊野小6年） 井澤未奈実さん（松橋高2年） 藪 愛美さん（松橋高3年）

ボランティアとして異国の地へ出発  
**蔵野さんが市役所を表敬**

独立行政法人国際協力機構（JICA）の平成17年度2次隊青年海外協力隊員として海外派遣されることになった蔵野国司さん（松橋町豊福）が11月22日、市役所を表敬訪問しました。

派遣先はアフリカ東部にあるタンザニアのキリマンジャロ州のムウィカ中等学校。ここで数学教師として2年間生徒を教えることとなります。

蔵野さんは、現在、九州大学数理学府に在籍。「小さいころから教師になることが夢で、今回の参加も教師になるためのチャンスだと思い決意した。派遣先でさまざまな経験を積み、帰国後は学んできたことを生かしたい」と意気込みを語りました。



市長室を訪れた蔵野さん。11月28日にタンザニアへ出発

社会体育の推進と健康の増進のために  
**豊野グラウンドゴルフ場が開場式**

平成16年度から整備が進められていた豊野グラウンドゴルフ場（豊野町糸石）の工事が全て完了し、12月1日、開場式がありました。

市議会議員や市関係者約30人が出席。阿曾田清市長と楠田浩市議会議長のあいさつの後、試し打ちがあり、阿曾田市長が初打ちを行いました。

式典終了後は早速、市グラウンドゴルフ協会豊野支部の会員たちがゲームを楽しみました。



敷地内にはトイレも設置しており、自然環境豊かなグラウンドゴルフ場です

宇城市の新特産品が誕生!?  
**紅豚料理の試食会**

12月2日、不知火カントリークラブ（不知火町長崎）のレストランで、紅豚（品種名：デュロック）の試食会があり、約80人が参加しました。

今回、豊野特産品グループ代表で畜産農家の岩崎睦郎さん（豊野町上郷）が生産している紅豚を1頭分使用し、酢豚や豚汁など10種類を調理。試食した人からは「軟らかい」「おいしい」と大好評で、料理は30分ほどで足りなくなるほどでした。

現在、主に広島県内の業者などに販売していますが、今後「肥後の紅豚」として商品をブランド化し、全国的な販路拡大を目指して、生産者間で本格的な生産を検討しています。



10種類ものおいしそうな紅豚料理が並んだ試食会

生活習慣病予防に効果  
**気軽に楽しくウォーキング**

11月23日、市主催の「健康ウォークの会」が小川町で開催され71人が参加しました。

健康指導士の松尾洋さんの「ウォーキングの効用」についての講話とストレッチなどの実技の後、参加者は5kmと7kmのコースに分かれ、観音山総合運動公園や北部田の水辺公園まで楽しくウォーキング。好天にも恵まれ、すがすがしい空気を吸いながら全員が無事ゴールしました。

参加者からは、「とても心地良い汗をかくことができました。来年も必ず参加します！」という多くの声が聞かれました。



自然の中のウォーキングはまさに気分爽快！